

令和5年第4回

羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

令和5年8月25日開会
令和5年8月25日閉会

羽咋郡市広域圏事務組合議会

目 次

第1日 令和5年8月25日 金曜日

出席議員	1
説明のため出席した者の職氏名	1
職務のため出席した事務職員	2
開 会 (午後2時)	2
開 議	2
諸般の報告	2
会期の決定	2
会議録署名議員の指名	3
組合長提出議案の上程、説明	3
議案説明 實達副組合長	3
質疑・質問	7
委員会付託	7
決算特別委員会の設置と委員の選任	8
休 憩 (午後2時23分)	8
再 開 (午後4時55分)	10
委員会組織結果報告	10
委員長報告	10
総務厚生常任委員会委員長	10
なぎさ特別委員会委員長	11
質 疑	11
討 論	11
採 決	11
総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会	
所管事務の閉会中の継続調査の申し出	12
閉議・閉会 (午後5時2分)	12
(参 照)	
会期日程表	13
議事日程表	14
諸般の報告	14
会議に付した事件	15
議案付託表	15
委員会委員選任名簿	16
委員会審査結果	17

委員会正副委員長当選結果報告	-----	18
閉会中の継続調査申出書	-----	19
議決一覧	-----	21
選挙結果一覧表	-----	21

令和5年第4回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会議録

令和5年8月25日（金曜日） 午後2時開会

◇ 出席議員（15名）

1番	塚	本	勇	仁
2番	守	田	幸	則
3番	浜	名		等
4番	寺	井	哲	也
5番	櫻	井	英	一
6番	寺	井		強
7番	南		政	夫
8番	越	後	敏	明
9番	北	本	俊	一
10番	北		信	幸
11番	新	田	義	昭
12番	山	本	泰	夫
13番	浅	野	俊	二
14番	櫻	井	俊	一
15番	林		一	夫

◇ 説明のため出席した者の職氏名

副	組	合	長	寶	達	典	久							
副	組	合	長	岸		博	一							
病	院	事	業	管	理	者	鵜	浦	雅	志				
事	務	局	長	本	吉	茂	樹							
会	計	管	理	者	兼	出	納	室	長	平	野	雅	巳	
環	境	保	全	課	長	寺	井	賢	成					
リ	サ	イ	ク	ル	セ	ン	タ	ー	所	長	大	野	伸	夫
消		防									松	生	正	友
消	防	本	部	次	長	松	本		裕					
消	防	本	部	消	防	総	務	課	長	北		英	浩	
消	防	本	部	警	防	課	長	吉	田	雅	信			
消	防	本	部	予	防	課	長	西	澤		司			
羽	咋	消	防	署	長	高	蔵	一	弘					
宝	達	志	水	消	防	署	長	中	本	義	久			
志	賀	消	防	署	長	上	野	信	一					

病院事務長兼総務課長	村	井	光	一
病院管理部門参与	東			健
病院サービス情報部門長	片	山	裕	久
羽咋市総務部長兼総務課長	山	本	裕	一
宝達志水町総務課長	岡	田	正	人
志賀町総務課長	山	下	光	雄

◇ 職務のため出席した事務職員

議会事務局長	菅	野	嘉	一
議会事務局書記	竹	田	美	穂

○ 開 会

- ◎議会事務局長（菅野嘉一） 開会に先立ちまして、議会事務局から御報告がございます。
本日の定例会において、説明員として出席を予定しておりました小泉組合長から、欠席の連絡を受けております。以上であります。
- ◎議長（櫻井俊一） それでは、ただ今から 令和5年第4回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を 開会いたします。

○ 開 議

- ◎議長（櫻井俊一） 本日の会議は全員出席であります。よって、これより本日の会議を開きます。
本日の会議の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりであります。

○ 諸 般 の 報 告

- ◎議長（櫻井俊一） 次に、諸般の報告につきましても、お手元に配付のとおりでありますので、御了承をお願いいたします。
これより、日程に入ります。

○ 会 期 の 決 定

- ◎議長（櫻井俊一） 日程第1、会期の決定を議題といたします。
お諮りします。本定例会の会期は本日1日といたしたいと思っております。また、本日の会議時間は、議事の都合によって、あらかじめ延長いたしたいと思っております。
これに御異議ございませんか。
(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（櫻井俊一） 御異議なしと認めます。よって、会期は本日1日と決定をいたしました。

○ 会議録署名議員の指名

◎議長（櫻井俊一） 日程第2、会議録署名議員の指名を行います。会議録署名議員に7番南政夫議員、8番越後敏明議員、以上2名の方を指名いたします。

○ 組合長提出議案の上程、説明

◎議長（櫻井俊一） 日程第3、次に、これより組合長から提出のありました議案第21号から議案第22号まで、及び報告第4号並びに認定第1号から認定第3号までを一括して議題といたします。

提案理由の説明を求めます。寶達副組合長。

〔寶達典久副組合長 登壇〕

◎副組合長（寶達典久） 本日、小泉組合長が欠席でございますので代わって提案理由説明をさせていただきます。

本日ここに、令和5年第4回組合議会定例会が開会されるにあたり、組合行政の当面する課題及び諸般の状況について、御報告いたしますとともに、提出しました議案について、説明申し上げ、議員各位をはじめ、圏域住民の皆様の御理解と御協力をお願い申し上げます。

はじめに、環境衛生業務について、報告いたします。

まず、令和4年度のごみ処理の状況についてであります。

ごみ処理施設に搬入されたごみの総重量は、1万5,683トンであり、前年度より23.7トン、率にして0.2パーセントの増加でありました。

ごみの種類別では、可燃ごみと不燃ごみ、資源ごみ、埋立ごみは、いずれも減少しましたが、粗大ごみは増加しました。

また、ごみステーションから収集された一般家庭ごみの総重量は、9,825トンで、前年度に比べ、285トン、率にして2.8パーセント減少しております。

リサイクルセンターへの直接持込みのうち、家庭系の持込重量は、1,380トンで、前年度より165トン、率にして10.7パーセント減少しております。

また、事業系の持込重量は、構成市町が回収した海岸漂着ごみ553トンを含めて3,904トンで、前年度に比べ、475トン、率にして13.9パーセント増加しております。

施設に搬入されたごみについては、缶、びん、プラスチック類の再製品化、鉄や

アルミなどの金属類の再資源化を徹底するほか、まだまだ使用できるような家具類などは、補修やクリーニングをして、食器類とともに安く販売するなど、埋立ごみをできるだけ少なくして、埋立処分場の延命化を図っているところであります。

今後も、市町の衛生担当課と連携し、更なるごみの減量化と資源化に努めていきます。

次に、施設の整備についてであります。

新ごみ焼却施設の整備については、リサイクルセンターの隣接地に整備する計画で、令和7年秋の工事完成に向けて事業を進めてきましたが、入札参加申請する事業者がおりませんでした。

今議会において、債務負担行為の設定を変更したうえで、入札公告を行う予定であり、現時点では令和8年秋頃の完成を見込んでおります。

今後も、滝谷町会及び周辺自治会と情報共有を図りながら、一日も早く工事に着手できるように事業を進めていきます。

次に、なぎさドライブウェイにおける夏期の交通安全対策については、例年どおり、7月22日から8月20日までのおよそ1か月間、臨時交通規制を行いました。

期間に入る前には、津幡町やかほく市を中心とした大雨により、大量の流木やごみが海岸に漂着しましたが、海岸清掃委託業者に漂着物の撤去を指示して、安全な通行を確保しました。

今後も、漂着物の状況を随時確認し、通行に支障がないよう、万全の対応をしていきます。

次に、消防業務についてであります。

本年5月に珠洲市を震源とする「令和5年奥能登地震」の発生、7月には、かほく市、津幡町などで発生した大雨による災害など、近年自然災害による被害が相次いで発生しております。

消防本部では、7月初旬に自然災害への迅速な対応を図るため、消防職員と消防団員の教養の一環として、日本防災教育訓練センターから講師を招き、地震、大雨、土砂災害等の自然災害に特化した研修を行いました。

この研修を踏まえて、危機管理意識の向上と初動体制の確立、各規程等の整備や見直しを図りました。

次に、常備消防施設整備では、宝達志水消防署の事務所や仮眠室の空調設備の改修工事は6月に終えております。

また、羽咋消防署配備の梯子車並びに宝達志水消防署配備の消防ポンプ自動車については、納入業者と綿密な打合せを行い、年度内の納入を予定しております。

次に、消防指令事務の共同運用については、先進地消防本部の視察研修を行い、共同運用の実務に関して理解を深めました。

5月には実施設計業務を契約し、令和6年度の指令システム整備に向け、工事計画などの業務を進めているところであります。

次に、消防活動についてであります。火災件数は、本年1月から7月末現在で14件の火災が発生し、前年同期に比べ2件の増加となっております。また、火災により4名の方が亡くなられております。

火災の原因としては、たばこ火の不始末など、不注意により発生するケースが多く、火災予防広報を強化しているところであります。

次に、救急件数については、7月末現在1,371件で過去最多を記録した前年同期に比べ、19件増加しております。熱中症の予防広報として、ポスターの製作、ホームページへの掲載、市町の広報誌などにより注意を呼び掛けております。

熱中症の搬送件数は、7月末現在33件で前年同期と同件数であります。

新型コロナウイルス感染症の感染症分類の引き下げがありましたが、7月に入り新型コロナウイルス感染者の救急搬送が再び増加傾向にあります。引き続き職員の感染予防に努めるとともに、安定した消防、救急業務の遂行と地域住民の安全・安心のため、職員一丸となって消防業務に邁進していきます。

次に、病院事業についてであります。

令和4年度は、施設の長寿命化を目的に、冷却塔外空調更新工事、療養環境改善や電力料金の抑制を目的に照明更新工事を行いました。

器械備品整備では、医療情報システムの更新を行い、セキュリティーリスクに対応した機能を追加し、安全で安定的な稼働ができるようになりました。

未だ流行が続いている新型コロナウイルス感染症の対応については、引き続き羽咋市のワクチン接種に協力しております。

また、入院患者の面会に関しては、一部制限を設けておりますが、御家族の御理解、御協力を得て、今後も引き続き感染防止対策を行ってまいります。

このような中、公立羽咋病院では、令和4年度は前年度に比べ外来患者数が増加したことから、医業収益は増加し、また、給与費の減により医業費用は減少しましたが、医業費用が医業収益を上回ったことから医業損失を計上しました。

経常収支では、新型コロナウイルス感染症に関する補助金により医業外収入が増加したため、経常利益を計上することができ、平成7年度以来28期連続での黒字経営となりました。

関係各位の御協力に感謝申し上げますとともに、今後とも、公立病院として圏域住民への良質な医療の提供を心掛けながら、病院の健全経営と適正管理に取り組んでまいります。

以上を申し上げ、提出議案の説明に入ります。

本定例会に提出する案件は、補正予算案1件、条例改正案1件、報告1件、決算の認定3件の計6件であります。

はじめに、議案第21号、令和5年度一般会計補正予算第2号については、歳入歳出それぞれ4,468万6千円を追加し、補正後の予算総額を、28億163万2千円とするものであります。

歳出では、議会費で公務災害補償費、衛生費で人事異動に伴う人件費、ごみ資源化施設空調設備改修事業費、新ごみ焼却施設建設予定地用地測量費などを追加し、商工費では、海岸清掃トラクターの修理費用を計上するものであります。

これらの財源には、諸収入を充てるほか、市町分担金の追加をお願いするものであります。

また、重点事業であります、新ごみ焼却施設整備運営事業については、改めて入札公告を行うにあたり、債務負担行為の変更を行うものであります。

議案第22号、火災予防条例の一部改正については、火災予防条例に関する基準を定めた省令が改正されたため、所要の改正を行うものであります。

報告第4号、令和4年度公立羽咋病院事業会計補正予算第3号の専決処分の報告については、決算を見込んで調整を行い、3月31日付けで専決処分したものであります。

収益的収支予算では、収入において、入院収益の減額と外来収益や新型コロナウイルス感染症緊急包括支援事業補助金等の増額で1,778万4千円の増額となった一方、支出では、材料費等で1,778万4千円の増額となり、総額37億2,951万1千円としたものであります。

また、資本的収入において、施設設備や医療機器整備に係る補助金等で1,864万6千円を増額し、過年度分損益勘定留保資金等から補てんする額を6億1,398万7千円に改めたものであります。

次に、認定第1号から認定第3号までについては、令和4年度の一般会計など3会計の決算について、関係法令に基づき、監査委員の意見を付して議会に提出し、認定を求めるものであります。

認定第1号、一般会計歳入歳出決算について、説明いたします。

歳出では、衛生部門で、リサイクルセンターのごみ燃料化施設の基幹改良を行ったほか、ごみ固形燃料の外部への搬出及び処理業務を行いました。

また、ごみ焼却施設整備に向けて建設予定地の測量調査や生活環境影響調査業務等、整備に必要となる各種調査業務を行ったものであります。

消防部門では、消防本部事務室や羽咋消防署の空調設備を更新したほか、宝達志水消防署、志賀消防署、富来分署に監視カメラを設置し、庁舎の防犯対策を図りました。

また、新型コロナウイルス感染症への対応として、感染防止衣を購入したことにより、感染防止対策の徹底を図り、緊急出動体制に万全を期してきたところであります。

歳入では、ごみ焼却施設整備の業務に国庫支出金を充てたほか、市町分担金において、前年度に比べ2億2,240万円、率にして10.5パーセントの減となりました。

その結果、一般会計の決算額は、歳入総額21億4,688万9千円、歳出総額21億3,635万9千円となり、歳入歳出差引額1,053万円のうち、586万7千円を翌年度繰越財源として、実質収支額は466万3千円となりました。

続いて、認定第2号、ふるさと振興事業特別会計歳入歳出決算については、歳入総額1,211万5千円、歳出総額1,208万4千円となり、歳入歳出差引額及び実質収支額は3万1千円となりました。

歳入は、国債の運用利子1,211万円、歳出は、構成市町へのふるさとづくり事業補助金1,207万円となり、圏域の活性化に取り組みました。

認定第3号、公立羽咋病院事業会計決算では、入院患者数は減少しましたが、外来患者数が増加したことから、医業収益が増加し、また、給与費の減により医業費用が減少しましたが、医業損失を計上しました。

経常収支では、新型コロナウイルス感染症に関連する補助金により医業外収入が増加したため、経常収益は45億9,579万6千円、経常費用は35億2,419万6千円となり、経常利益10億7,159万9千円余りを計上することができました。

また、資本的支出では、冷却塔外空調更新工事、照明更新工事や医療情報システム更新等の建設改良費、医療機器の購入、有価証券購入費、企業債償還金などで11億979万3千円を支出し、資本的収入の不足額については、過年度分損益勘定留保資金等で補てんしました。

以上をもって提出いたしました案件の説明を終わりますが、詳細については、各所管の委員会において説明をいたしますので、慎重審議のうえ、適切なる御決議を賜りますよう、お願い申し上げます、提案理由の説明とさせていただきます。

◎議長（櫻井俊一） これにて提案理由の説明を終わります。

○ 質 疑 ・ 質 問

◎議長（櫻井俊一） 日程第4、これより組合長提出案件に対する質疑並びに広域行政一般に対する質問を行います。質疑質問に入りますが、質疑、質問通告がなされておられませんので、議会運営員会の決定に従い、質疑、質問がないものと認め、質疑、質問を終結いたします。

○ 委 員 会 付 託

◎議長（櫻井俊一） 日程第5、ただいま議題といたしております議案第21号から議

案第22号まで及び報告第4号までは、お手元に配付してあります議案付託表のとおり、総務厚生常任委員会、なぎさ特別委員会に付託いたします。

よって、休憩中に委員会を開催し、付託されました案件の審査をお願いいたします。

○ 決算特別委員会の設置と委員の選任

◎議長（櫻井俊一） 日程第6、次に、決算認定の案件を付託するため、決算特別委員会の設置と委員の選任についてお諮りいたします。

組合長提出の認定第1号から認定第3号までは、委員6名が構成する決算特別委員会を設置し、これに付託のうえ、閉会中の継続審査とすることにしたいと思いません。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（櫻井俊一） 御異議なしと認めます。したがって、決算特別委員会の設置と継続審査については以上のとおり決定いたしました。

お諮りいたします。ただ今設置されました決算特別委員会の委員に、2番守田幸則議員、3番浜名等議員、7番南政夫議員、8番越後敏明議員、9番北本俊一議員、13番浅野俊二議員、以上6名の方々を指名いたしたいと思いません。これに御異議ありませんか。

（「異議なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（櫻井俊一） 御異議なしと認めます。よって、指名のとおり選任することに決定いたしました。

それでは、認定案件の3件は、決算特別委員会に付託いたしますので、次の議定例会までに審査をお願いいたします。

○ 休 憩

◎議長（櫻井俊一） ここで、委員会開催のため、暫時休憩いたします。

午後2時23分 休憩

午後4時55分 再開

◇出席議員（15名）

1番	塚本勇仁
2番	守田幸則
3番	浜名等
4番	寺井哲也
5番	櫻井英一
6番	寺井強
7番	南政夫
8番	越後敏明
9番	北本俊一
10番	北信幸
11番	新田義昭
12番	山本泰夫
13番	浅野俊二
14番	櫻井俊一
15番	林一夫

◇説明のため出席した者の職氏名

副組合長	寶達典久
副組合長	岸博一
病院事業管理者	鵜浦雅志
事務局長	本吉茂樹
会計管理者兼出納室長	平野雅巳
環境保全課長	寺井賢成
リサイクルセンター所長	大野伸夫
消防長	松生正友
消防本部次長	松本裕
消防本部消防総務課長	北英浩
消防本部警防課長	吉田雅信
消防本部予防課長	西澤司
羽咋消防署長	高蔵一弘
宝達志水消防署長	中本義久
志賀消防署長	上野信一
病院事務長兼総務課長	村井光一
病院管理部門参与	東健

病院サービス情報部門長	片	山	裕	久
羽咋市総務部長兼総務課長	山	本	裕	一
宝達志水町総務課長	岡	田	正	人
志賀町総務課長	山	下	光	雄

◇ 職務のため出席した事務職員

議会事務局長	菅	野	嘉	一
議会事務局書記	竹	田	美	穂

○ 再 開

◎議長（櫻井俊一） 休憩前に引き続き、これより会議を開きます。

○ 委員会組織結果報告

◎議長（櫻井俊一） ここで、本日設置されました決算特別委員会で、委員長に越後敏明議員、副委員長に守田幸則議員が互選されましたので、御報告をいたします。

○ 委員長報告

◎議長（櫻井俊一） 日程を続けます。日程第7、これより組合長から提出されておりました議案第21号から議案第22号まで及び報告第4号を、一括して議題といたします。

本件に対する総務厚生常任委員会及びなぎさ特別委員会の審査の経過と結果について、委員長の報告を求めます。

◎議長（櫻井俊一） 総務厚生常任委員会 委員長 守田幸則議員。

〔守田幸則総務厚生常任委員会委員長 登壇〕

◎総務厚生常任委員会委員長（守田幸則） 総務厚生常任委員会に付託されました案件につきまして、委員会を開催し、審査いたしましたのでその経過と結果について御報告申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、議案第21号から第22号まで及び報告第4の計3件であります。

以上の案件について、詳細にわたり 慎重に審査いたしました結果、議案第21号については賛成多数をもって可決し、議案第22号及び報告第4号については、全会一致をもって、原案のとおり可決、承認すべきものと決しました。

なお、新ごみ焼却施設整備にかかわる債務負担行為の設定根拠や入札方法など、

活発な審議が行われました。また、これらについて、事務局の方から詳細な説明を受けたことを申し添えをいたします。

よって、本会議におかれましても、当委員会同様の御決議を賜りますよう、お願いを申し上げまして、以上、総務厚生常任委員会委員長報告といたします。

◎議長（櫻井俊一） なぎさ特別委員会 委員長 北信幸議員。

〔北信幸なぎさ特別委員会委員長 登壇〕

◎なぎさ特別委員会委員長（北信幸） なぎさ特別委員会委員長報告。

なぎさ特別委員会に付託されました案件について、本日委員会を開催し、審査いたしましたので、その経過と結果について、御報告申し上げます。

当委員会に付託されました案件は、議案第21号のうち、商工費関係の予算案であります。

付託された案件につきまして、詳細にわたり、慎重に審査いたしました結果、原案のとおり可決すべきものと決しました。

よって本会議におかれましても、当委員会同様の御決議を賜りますよう、お願いを申し上げまして、なぎさ特別委員会委員長報告といたします。

羽咋郡市広域圏事務組合なぎさ特別委員会委員長。

◎議長（櫻井俊一） 以上で委員長の報告を終わります。

○ 質 疑

◎議長（櫻井俊一） これより、委員長の報告に対する質疑に入ります。

質疑はありませんか。

（「なし」と呼ぶ者あり）

◎議長（櫻井俊一） 質疑がないものと認め、質疑を終結いたします。

○ 討 論

◎議長（櫻井俊一） これより討論に入ります。討論の通告がありませんので、討論を終結いたします。

○ 採 決

◎議長（櫻井俊一） これより、採決に入ります。

まず、議案第21号を採決いたします。規律によって行います。

本件に対する委員長の報告は、原案可決であります。

本件は委員長報告のとおり、決定することに賛成の諸君の起立を求めます。

(賛成者起立)

◎議長（櫻井俊一） 起立多数であります。したがって、本件は、委員長の報告のとおり可決されました。

次に、議案第22号及び報告第4号を一括して採決いたします。

本件に対する委員長の報告は、いずれも原案のとおり可決及び承認であります。

お諮りいたします。本件は、委員長の報告のとおり決定することに御異議ありませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（櫻井俊一） 御異議なしと認めます。よって、本件は、委員長の報告のとおり、可決及び承認することに決定いたしました。

○ 総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会

所管事務の閉会中の継続調査の申し出

◎議長（櫻井俊一） 次に、日程第8、総務厚生常任委員会委員長及び議会運営委員会委員長並びになぎさ特別委員会委員長から、お手元に配付してありますとおり、所管事務の調査について、閉会中の継続調査の申し出がありましたので議題といたします。

お諮りいたします。本件は、各委員長の申し出のとおり、閉会中の継続調査とすることに、御異議ございませんか。

(「異議なし」と呼ぶ者あり)

◎議長（櫻井俊一） 御異議なしと認めます。よって本件は、各委員長の申し出のとおり決定いたしました。

○ 閉 議・閉 会

◎議長（櫻井俊一） 以上をもちまして、本日の会議の議事日程は、すべて終了いたしました。よって、本日の会議を閉じ、令和5年第4回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会を閉会いたします。皆様、お疲れ様でございました。

午後5時02分 閉会

◇ 会期日程表

令和5年第4回羽咋郡市広域圏事務組合議会定例会会期日程表

(会期1日)

月 日	本会議・ 委員会の別	開議時刻	議 事	場 所
8月25日 (金)	委員会	(午後1時30分：議会運営委員会)		第1委員会室
	本会議	午後2時	<ul style="list-style-type: none"> ・開会 ・会期の決定 ・会議録署名議員の指名 ・議案上程、説明 ・質疑、一般質問 ・委員会付託 ・決算特別委員会の設置、同委員会委員の選任、同委員会付託 	議場
	委員会	(本会議休憩時：総務厚生常任委員会)		401会議室
		(総務厚生常任委員会終了後：なぎさ特別委員会)		
		(なぎさ特別委員会終了後：決算特別委員会)		第1委員会室
	(決算特別委員会終了後：議会運営委員会)			
本会議	議会運営委員会終了後	<ul style="list-style-type: none"> ・決算特別委員会組織の結果報告 ・委員長報告 ・質疑、討論、採決 ・継続調査の申し出 ・閉会 	議場	

◇ 議事日程表

令和5年8月25日（金） 午後2時開議

（議会運営委員会を議会開会前の午後1時30分に開催）

（本会議開議）

日程第1 会期の決定

日程第2 会議録署名議員の指名

日程第3 組合長提出議案第21号から議案第22号まで及び報告第4号並びに認定第1号から認定第3号までについての上程、説明

日程第4 組合長提出議案第21号から議案第22号まで及び報告第4号並びに認定第1号から認定第3号までについての質疑、広域行政一般についての質問

日程第5 組合長提出議案第21号から議案第22号まで及び報告第4号についての委員会付託

日程第6 決算特別委員会の設置、同委員会委員の選任及び組合長提出認定第1号から認定第3号までについての決算特別委員会付託

（休憩）

（付託案件審査のため総務厚生常任委員会を開催、なぎさ特別委員会を順次開催、なぎさ特別委員会終了後、委員会組織のため決算特別委員会を開催、決算特別委員会終了後、議会運営委員会を開催）

日程第7 組合長提出議案第21号から議案第22号まで及び報告第4号についての委員長報告、質疑、討論、採決

日程第8 総務厚生常任委員会及び議会運営委員会並びになぎさ特別委員会所管事務の閉会中の継続調査の申し出

（本会議閉会）

◇ 諸般の報告

（1）令和4年度公立羽咋病院事業会計の資金不足比率報告について

令和5年8月8日付けで組合長から、地方公共団体の財政の健全化に関する法律第22条第1項の規定により、令和4年度公立羽咋病院事業会計について資金不足が無い旨の報告を受けた。

（2）監査委員の検査結果報告について

令和5年7月27日までに実施された一般会計、ふるさと振興事業特別会計及び公立羽咋病院事業会計の例月出納については、出納関係諸帳簿と照合した結果、予算の執行状況及び現金の保管について適正に執行されている旨の報告を受けた。

◇ 会議に付した事件

組合長提出議案第21号	令和5年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算（第2号）
組合長提出議案第22号	羽咋郡市広域圏事務組合火災予防条例の一部改正について
組合長提出報告第4号	令和4年度公立羽咋病院事業会計補正予算（第3号）の専決処分の報告について

◇ 議案付託表

総務厚生常任委員会

番号	付託議案	
1	組合長提出議案第21号	令和5年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算（第2号）
	第1条	歳入歳出予算の補正うち
	歳入	1款1項（1.3目に限る。）、8款2項
	歳出	1款1項、3款1・2項
	第2条	債務負担行為の補正
2	組合長提出議案第22号	羽咋郡市広域圏事務組合火災予防条例の一部改正について
3	組合長提出報告第4号	令和4年度公立羽咋病院事業会計補正予算（第3号）の専決処分の報告について

なぎさ特別委員会

1	組合長提出議案第21号	令和5年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算（第2号）
	第1条	歳入歳出予算の補正うち
	歳入	1款1項（4目に限る。）
	歳出	4款1項

決算特別委員会

番号	付託議案	
1	組合長提出認定第1号	令和4年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計歳入歳出決算認定について
2	組合長提出認定第2号	令和4年度ふるさと振興事業特別会計歳入歳出決算認定について
3	組合長提出認定第3号	令和4年度公立羽咋病院事業会計決算認定について

◇ 委員会委員選任名簿

決算特別委員会委員選任名簿

令和5年8月25日

決算特別委員会委員	守田 幸則	浜名 等
	南 政夫	越後 敏明
	北本 俊一	浅野 俊二

◇ 委員会審査結果

総務厚生常任委員会

番号	付託議案	結果	理由
議案第21号	令和5年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算(第2号)	原案可決	妥当と認む
	第1条 歳入歳出のうち		
	歳入 1款1項(1.3目に限る。)、8款2項		
	歳出 1款1項、2款1・3項、3款1・2項、5款1項、6款1項、7款1項		
	第2条 債務負担行為の補正		
議案第22号	羽咋郡市広域圏事務組合火災予防条例の一部改正について	原案可決	妥当と認む
報告第4号	令和4年度公立羽咋病院事業会計補正予算(第3号)の専決処分の報告について	承認	妥当と認む

なぎさ特別委員会

番号	付託議案	結果	理由
議案第21号	令和5年度羽咋郡市広域圏事務組合一般会計補正予算(第2号)	承認	妥当と認む
	第1条 歳入歳出のうち		
	歳入 1款1項(4目に限る。)		
	歳出 4款1項		

◇ 委員会正副委員長当選結果報告

令和5年8月25日

羽咋郡市広域圏事務組合議会

議長 櫻井俊一様

決算特別委員会
委員長 越後敏明

正副委員長当選結果報告書

8月26日、本委員会で正副委員長の互選を行った結果、下記のとおり当選したので報告します。

記

委員長 越後敏明
副委員長 守田幸則

◇ 閉会中の継続調査申出書

令和5年8月25日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 櫻井俊一様

総務厚生常任委員会
委員長 守田幸則

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 行政事務の改善に関すること
(2) 消防業務の充実に関すること
(3) 環境衛生業務の充実に関すること
(4) 医療業務の充実に関すること

理由 調査未了のため

令和5年8月25日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 櫻井俊一様

議会運営委員会
委員長 新田義昭

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 次期定例会の会期、日程等に関すること
(2) 議会の運営に関すること
(3) 議長の諮問に関すること

理由 調査未了のため

令和5年8月25日

羽咋郡市広域圏事務組合議会
議長 櫻井俊一様

なぎさ特別委員会
委員長 北 信幸

閉会中の継続調査申出書

本委員会は、所管事務のうち次の事件について閉会中の継続調査を要するものと決定したので申し出ます。

記

- 事件 (1) 千里浜なぎさ区域の環境整備、保全に関すること
(2) 千里浜なぎさ区域の交通安全に関すること

理由 調査未了のため

◇ 議決一覧

議決番号	議案番号	件名	議決年月日	結果	備考
議決第23号	組合長提出 議案第21号	令和5年度羽咋郡市広域圏事務組合 一般会計補正予算（第2号）	5.8.25	原案可決	
議決第24号	組合長提出 議案第22号	羽咋郡市広域圏事務組合火災予防条 例の一部改正について	5.8.25	原案可決	
議決第25号	組合長提出 報告第4号	令和4年度公立羽咋病院事業会計補 正予算（第3号）の専決処分の報告 について	5.8.25	承認	
		総務厚生常任委員会及び議会運営委 員会並びになぎさ特別委員会所管事 務の閉会中の継続調査申し出	5.8.25	決定	

◇ 選挙結果一覧表

番号	件名	選挙の年月日	選挙の方法	当選人等
	決算特別委員会委員の選任	5.8.25	議長指名	守田幸則 浜名等 南政夫 越後敏明 北本俊一 浅野俊二

地方自治法第123条第2項の規定により署名する。

羽咋郡市広域圏事務組合議会議長 櫻 井 俊 一

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 南 政 夫

羽咋郡市広域圏事務組合議会議員 越 後 敏 明